



写真：11月4日(水)安平町早来・南北海道家畜市場

主
な
内
容

- 輪作体系化栽培試験
- 廃プラスチック集積実施
- 青年部海外農業研修会報告
- 麦・豆類生産技術講習会開催
- 南空知JA歴代女性部長会開催
- 各地の作業風景
- 農業機械予約展示会開催
- OJAバンクキャンペーンのお知らせ

...etc

～新しい南北海道家畜市場が始動～

肉牛の初セリが11月4日(水)に行われました。

ホクレン南北海道家畜市場が安平町早来に移転し、初めてのセリが11月4日(水)に実施され、当JAからも計15頭の肉牛がセリにかけられました。

当JAの肉牛には一目で『そらち南の肉牛』と分かる様にそらち南和牛生産組合で作成した緑色の『もくし』(牛の顔に付けるロープ)をつけ、セリにかけられました。

生産性向上を目指して

輪作体系化に向けた試験栽培

飼料用トウモロコシの機械収穫が、11月5日に栗山区大井分の穂粒里の圃場で行われました。

この試験栽培は、春先より当JA営農部営農指導課と北海道中央農業試験場生産研究部が、水田転換畑における秋まき小麦の長期連作傾向を解消し生産性および品質の向上を図ることを目的に本年度より開始したものです。

当日はドイツのクラス社製のコンバインがあつという間に子実だけ収穫し、葉茎などはチョッパーで細分化されました。

子実は飼料用として販売し収益を確保し、茎葉などは鋤き込みによる「土作り」を行うことが出来る新規作物として、今後の導入に向け試験データを整理し、検討して参ります。



クラス社製超大型コンバイン"コンスピード"



あっという間に収穫し、葉茎はチョッパーされる



子実は本体のタンクに綺麗に収納される

廃プラスチック集積

今年2回目の実施

農業用廃プラスチック集積が7月7・10日に続き、11月19日に由仁営農センターで実施されました。

当日は、朝から何十台ものトラックが並んで長い行列ができ、荷台から苗箱やビニール、農ポリ、肥料袋などを下ろしていた組合員の皆さんや受入手伝いのJA職員もすぐに寒さを忘れ、汗だくになつて作業していました。

組合員の皆さんのご協力のお陰で、今回はおよそ75トンの廃プラスチックを集積することが出来ました。

今後も農業用廃プラスチック処理につきましては、無許可で埋め立てや焼却することなく、適正な処理をお願い申し上げます。



廃プラ集積にトラックが長く連なった

青年部海外農業視察研修報告

青年部海外農業視察研修報告

空知JA青年部海外農業視察研修が11月2日～8日まで行われ、イギリス、フランスを視察しました。当JAからは高野書記長が参加しました。

11月2日から7泊8日間、イギリス・フランスの2カ国へ、視察研修に行ってきました。僕にとつて欧州の農業はとても関心があり、「百聞は一見にしかず」の言葉通り、一度は自分の目で見てみたいと思っていましたので、願ったり、叶ったりでした。

あいにく両国とも、空模様は曇りや小雨の日ばかりだったので、建物などの町並みはテレビで見ると、「ヨーロッパ」という感じでした。

視察先としてイギリスでは、風力発電・バイオマス・ソーラーパネルなどの再生エネルギー（環境に優しいエネルギー）の開発・普及事業をしているres株式会社。大規模オーガニック栽培と酪農、ファームレストラン・ショップ、体験農園など多角化経営をしている「グビー・ホーム・ファーム」。

長沼町のハイジ牧場をより教育体験ファーム化したような「ロングダウン・デリーファーム」。

フランスでは、世界でもっとも広い市場で敷地内に銀行や警察・病院などの公共機関も持つランジス中央市場。エ工推進農場でEU連合のオーガニック認証を取得し、多種の野菜を5haで栽培しているコリン農場。パリ郊外で約170aを作付けする一般畑作・野菜農家ルクレール農場を視察しました。

今回、これからの日本で間違いなく重要な所を視察したと思います。再生エネルギー事業は発展・普及するだろうし、農業で生き残る為、観光・教育体験ファーム、オーガニックファーム・一般畑作・野

菜農家はよりそのカラーがはつきりすると思います。

イギリス・フランスも日本と同様に農業人口の減少により、経営面積が増加していく農場とオーガニック栽培などのように集約的な農場に分かれ、どの農場主も「今が、分岐点だ」と言っていました。また、中国などから安い農産物が輸入されると言う事で、国は違っても農業を取り巻く環境は同じだと感じました。労働力については、イギリス・フランスともに労働者は物価の安価な国の人を雇用するとの事でした。ちなみに、物価は日本よりも高く、時給も非常に高いです。

全体を通して共通している事は、『未来の為に…』と言う事だと思っています。再生エネルギー事業はもちろんです。どの農場主も環境に優しい循環農業に對しての意識・意欲がもの凄く高く、とても印象に残っています。欲を言えば、もっと時間があつたら、特に経済面について知りたかつたです。

最後に今回、僕を海外視察研修に参加させてくれた盟友・関係者の皆様、そして家族に感謝の意を表して報告書結びとします。本当にありがとうございました。



オーガニックファーム直売所の様子

最後に今回、僕を海外視察研修に参加させてくれた盟友・関係者の皆様、そして家族に感謝の意を表して報告書結びとします。本当にありがとうございました。

青年部意見交換会

JA職員との交流を深める

青年部員とJA若手職員との意見交換会が11月20日に栗山町内の焼肉店『とんとん亭』で実施されました。

この意見交換会は、普段あまり接する機会がないJA・メリーワークの若手職員と青年部員が交流を図ることを目的に、新JA発足後初めて実施され、青年部員とJA職員、計72名が参加しました。

初対面の人とは自己紹介をし、新JAやJA管内の農業の発展など疑問に感じていることを質問したり意見交換するなど、青年部員とJA職員が打ち解けて談笑することが出来ました。



JA職員と意見交換する青年部員の皆さん

新品種に関心が集中

麦・豆類生産技術講習会

麦・豆類生産技術講習会が11月17日に由仁地区古山集落センターで開催され、約30名の組合員の方々が参加しました。

今回の講習会は農業改良普及センター、中央農業試験場、そして当JJAの尾崎技術アドバイザーがそれぞれ麦・豆類の新品種や秋小麦の新品種「きたほなみ」の栽培要点、飼料用トウモロコシの栽培試験状況、豆類の機械収穫体系の現状等を説明・報告しました。

最後には意見交換会が設けられ、今回学んだことを来年以降に生かそうとする組合員の皆さんから多岐にわたる質問があり、非常に充実した技術講習会になりました。



講師の説明に聞き入る参加者の皆さん

会員のお米を収量調査

米作研究会の脱穀作業

当JJA米作研究会による稲穂の脱穀作業が11月1日に栗山地区中里の農産物検査場で実施されました。

9月17日から栗山地区富士の農産物総合センターの隣で稲架け（はさかけ）してあった稲穂を持ち込み、次々と手際よく脱穀・脱稈して段篩（だんさい）し、個人毎に玄米の水分や食味値、整粒歩合、色、形質等を測定し、記録しました。

今年は全体的にタンパクが高めでしたが、中には例年と変わらない方もいて非常に参考になったようです。

今後、測定した数値が優秀な会員の方を総会場で表彰する予定です。



数値を測定・記録する会員の皆さん

歴代女性部長会開催

南空知の元女性部長が集結

南空知地区のJJA女性部長と歴代JJA女性部長が集まる「第25回南空知JJA女性部長並びに歴代部長会」が11月11日に当JJA本所3階の大会議室で開催されました。

この集会は南空知地区の各JJAの女性部長と歴代女性部長が意見交換のために集まり、毎年各JJAが交代で当番JJAとなり開催されます。当日も南空知各地より参加者の皆さんが集まり、開会の挨拶のあと交流会となりました。交流会では久しぶりに会う人と近況を報告し合い、初対面の人とは自己紹介をするなど貴重な機会となりました。

最後に万歳三唱で名残惜しくも閉会となりました。



佐々木常務を中心に出席者で記念撮影

各地区の作業風景



百台根収穫 11月5日 栗山北学田 坂口春男さん
キズを付けない様に全て手作業で収穫されています。「白銀」という品種で、寒い中1週間かけて収穫しました。



ごぼう収穫 11月9日 由仁地区本三川 上野祐司さん
天候の様子を見ながら、およそ3日かけて50a収穫しました。



長いも収穫 11月4日 由仁西三川 近藤秀雄さん
他の農作業と平行して少しずつ1.5haの圃場を収穫し、11月中に終了しました。



春小麦は種 11月13日 栗山地区共和 雁田康裕さん
寒風が吹く中およそ1時間かけて『春よ恋』1.2ha播種しました。



メーカー担当者と相談する当JA組合員

ホクレン主催の農業機械早期予約展示会が11月18日・19日の両日、(株)日農機三川営業所において開催されました。
この予約展示会は空知、石狩、胆振、日高地区を対象とした展示会で、2日間とも時折雪が降り非常に肌寒い中、当JAの組合員はもとより各地から大勢の人達が訪れました。
会場ではメーカーの担当者達に機械の性能や仕様、価格などについて問い合わせる光景がいたるところで見られ、特に新製品が高い関心を集めているようでした。
また、農業機械以外にも工具や各種部品なども展示即売され、こちらにも大勢の人たちが入っていました。

〽農業機械展示会開催〽
次年度に向け着々と準備

JAそらち南 からのお知らせ!

冬のちょきんぎよのキャンペーン!



12月1日(火)~12月30日(水)まで

定期貯金 新規20万円以上のお預け入力で

期間1年 店頭金利0.12%×3倍

年**0.36%** (税引後0.288%)

期間3年

年**0.40%** (税引後0.320%)

対象者 個人のお客様

対象商品 スーパー定期貯金・自動継続 期間1年(単利)・3年(複利)

金利適用 キャンペーン金利は初回満期日までの適用となり、以降は継続時の店頭表示金利が適用されます。中途解約については、解約金利となります。

お預け入れ金額 新規20万円~1,000万円

増額書替の場合 お手元にある定期貯金のご解約元利金に20万円以上を増額いただいた場合もキャンペーン金利を適用いたします。

「目標に合わせてお積み立て」

定期積金 満期時お受取り金額50万円以上のご契約で

ご契約
期間

1年以上3年未満
0.12%(店頭表示金利)を

0.20% (税引後0.16%)

3年以上5年以下
0.15%(店頭表示金利)を

0.25% (税引後0.20%)

対象商品、契約期間 スーパー定期積金・1年以上~5年以下(中途解約については、解約金利となります)
満期時お受取り金額 50万円以上(契約期間1年以上~)

※初めてお取引をされますお客様は、運転免許証または、健康保険証などご本人を確認する公的書類が必要となります。詳しくは窓口・お電話にてご確認ください。
※個人の方のみ対象となります。

商品概要説明書はホームページ <http://www.ja-sorachiminami.or.jp/>に掲載しております。

上記キャンペーンのご契約の方には、全店舗合わせて
先着150名様に「ちょきんぎよ
おべんとトート」を進呈します。
(数に限りがございますので、
品切れの際はご容赦ください。)



JAそらち南

栗山町中央3丁目104番地

・本 所 TEL72-1311・継立出張所 TEL75-2226
・由仁支所 TEL83-2322・三川出張所 TEL87-3036

農林中央金庫からのお知らせ

警察官を名乗る者によるキャッシュカード詐欺について(ご注意のお願い)

平成21年11月5日、JAのお客様に警察官を名乗る者から電話があり、『通帳から不正な引き出しがあった』として、暗証番号を聞き出したうえでキャッシュカードを受け取り、近所のATMから現金を引き出すという被害が発生いたしました。

警察官やJA等の金融機関が、お客様に対し電話が店舗外などで暗証番号をお伺いすることはありません。他人にキャッシュカードを渡したり、見知らぬ相手はもちろん家族を名乗る場合でも、暗証番号を教えないよう、くれぐれもご注意ください。

不審なことがありましたら、警察・お取引JAまでご連絡ください。

本件にかかるお問い合わせ先

農林中央金庫 JAバンク企画推進部

電話 03-6378-7130

お問い合わせ時間：平日（月～金）9：00～17：00

※祝祭日は除きます



退職のご挨拶

販売部野菜花き課 田崎 清孝

定年退職に当たり、一言お礼申し上げます。
私、この度11月末日をもちまして定年退職致しました。顧みますと昭和45年7月に栗山農協に奉職以来39年5ヶ月の長きにわたり組合員の皆様をはじめ、役職員さらには諸先輩職員の方々には大変お世話になりました事を厚くお礼申し上げます。今年2月に新たにJAそらち南がスタートし、これからもまだまだ難局があると思われませんが、役職員一丸となって邁進される事を深く願っております。

なお、私事ではございますが、農協の好意により定年退職再雇用制度において、子会社のメリーワークにて再雇用となりますので重ねてお願い申し上げます。
結びに、JAそらち南のご発展と組合員並びに役職員皆様のご健勝をご祈念申し上げ退職のお礼の挨拶とさせていただきます。

●退職 11月30日付

中谷静佳（継立出張所資材係）

子会社新採用職員

この度、11月から生産資材部生産資材課で勤務する事になりました桜井です。

これから農家の皆さまに色々と迷惑等かけるかと思いますが、日々努力して、何事にも精一杯チャレンジして取り組み、頑張っていくしますのでどうぞよろしく願います。



桜井淳平 11月2日付
生産資材部配属（臨時採用）

